



(全国社会福祉協議会のマークです。)

社協だより

平成28年4月

第143号

編集・発行 社会福祉法人 川本町社会福祉協議会 (☎72-0104) ホームページ [川本町社協](#) [検索](#)



認知症講演会を 開催しました

3月4日(金)、すこやかセンターに於いて、講師に島根県立大学出雲キャンパス副学長 山下一也氏をお迎えし、「認知症の症状と対応」と題して認知症講演会を開催しました。

脳が何らかの原因で損傷され、その結果で記憶機能、認知機能が低下し、日常生活に支障をきたす状態を認知症と言います。それぞれの症状によって対応が違ってきます。

今回も、たくさんの方(134名)に聴講していただき、認知症への関心度の高さを改めて感じました。認知症を患っても、住み慣れた地域で楽しく穏やかに過ごしていただける幸せですね。



この社協だよりは、共同募金の配分金で発行しています。

予算について

基本方針

このたび、当社会福祉協議会が事務所としている「すこやかセンターかわもと」及び介護予防拠点施設「悠湯プラザ」、それぞれの指定管理が更新期を迎え、引き続き向こう5年間の指定管理を受け継ぐことになりました。その中で、平成29年度から始まる介護関係の総合事業については、我々社会福祉協議会が中心的な役割を担うことが期待され、本年度はこの事業の在り方を巡って、町行政当局と具体的な検討に入ることとなります。

また、生活困窮者（現に経済的に困窮しているだけでなく、生活困窮に陥る可能性のある者（ニート・ひきこもり、社会的孤立、虐待、権利侵害等を含む。））に対する自立相談支援事業の実施、更には、その先の法人後見制度も視野に入れる方向で、町行政当局との協議・検討を考えてまいります。

現在、少子高齢化・人口減少の進展、家族や地域、雇用の変容等により、多様化・複雑化した経済・社会環境に起因する生活・福祉問題が取り上げられ、中でも「生活のしづらさ」を抱えながら、制度の狭間にあつて必要な支援が受けられない方々が地域に存在することが指摘されており、当川本町社会福祉協議会としては、今後に向けて、地域の現状、実態に即応して、我々の持つ資源や専門性を生かし、組織としての事業主体では取り組みが困難な事象に有効に対応することが求められるものと考えます。

このような中、今国会で社会福祉法人改革を巡る法整備が進められており、間もなく成立の運びになっております。その眼目は、公益性・非営利性を確保する観点から、経営組織のガバナンスの強化、事業運営の透明性の向上、財務規律の強化、地域における公益性の取り組み、行政の関与の在り方が求められ、それぞれが我々社会福祉協議会の今後の運営上、原点とすべきものであります。

いずれにしても、平成29年度以降を見据えながら、社会福祉協議会の存在意義をより高めるため、町行政当局との連携・協働を図るとともに、各種サービスの品質向上の実を上げるために、一昨年10月より開設したホームページの活用を含む広報活動等強力に進め、地域の皆様の更なる利用の促進・支援を図ってまいります。

重点目標及び主な事業内容

(一) 地域福祉活動への住民参加の促進

- ① 小地域福祉活動の推進
 - ・人材の養成（福祉講演会の開催、老人クラブ活動等）
 - ・活動拠点の確保（すこやかセンター、悠湯プラザの活用）
 - ・社協としての支援体制（定期的な見守り活動等）

(二) 地域福祉関係機関・団体とのネットワーク化と連携と協働体制

- ② ボランティアセンターの基盤強化（ボランティア団体との連絡調整・研修会等）

(三) 総合相談・情報提供体制の整備

- ③ 福祉教育の推進
 - ・学校及び地域における福祉教育の推進・連携
- ④ 当事者の会の組織化・支援活動の推進
 - ・ひとり暮らしの会等

(四) 在宅福祉サービスの開発・推進機能の強化

- ① 総合相談・情報提供体制の整備
 - ・社協における総合相談の窓口（総合相談等）
 - ・他機関・団体が行う法律相談（無料相談）等の情報提供
 - ・3ヶ月に1回の「社協だより」の発行

(五) 福祉サービス利用者支援体制の整備

- ② 福祉サービスの質の向上
 - ・日常生活自立支援事業
 - ・（福祉サービスの利用援助、日常的金銭管理、書類等の預かりサービス）

(六) 介護予防生活支援事業

- ③ 福祉サービスの質の向上
 - ・研修会等への積極的な参加
 - ・個人情報保護

(七) 総合相談・情報提供体制の整備

- ① 総合相談・情報提供体制の整備
 - ・社協における総合相談の窓口（総合相談等）
 - ・他機関・団体が行う法律相談（無料相談）等の情報提供
 - ・3ヶ月に1回の「社協だより」の発行

(八) 福祉サービス利用者支援体制の整備

- ② 福祉サービスの質の向上
 - ・日常生活自立支援事業
 - ・（福祉サービスの利用援助、日常的金銭管理、書類等の預かりサービス）

(九) 介護予防生活支援事業

- ① 介護予防生活支援事業
 - ・介護予防教室（介護講習会、転倒骨折予防教室等）
 - ・高齢者食生活改善事業（簡単料理教室・男の簡単料理教室）
 - ・介護予防生活支援事業（介護予防拠点施設悠湯プラザ通所）

事業計画並びに

② 生活支援事業

- ・ふれあいサロン（ミニデイサービス）
- ・福祉用具の貸与（ベッド、車いす等）
- ・見守り安心ネットワーク（年5回の二斉訪問等）
- ・生活福祉資金貸付事務取扱
- ・生活資金、葬儀資金等の貸し付け事業
- ・歳末配分事業の実施

③ 障がい者福祉支援の推進

① 子育て支援の推進

- ・社協子ども祭の開催
- ・小学校入学祝い品贈呈
- ・子育てサロン（愛称：ひだまりサロン）の開設
- ・子育てサポートセンター受託事業
 - ・施設の開放（在宅児家庭の遊び場、小学生の居場所等）
 - ・体験活動の開催（在宅児家庭の親子活動、小学生のキッズクラブ等）
 - ・情報提供（子育てに関する情報の提供）

④ 団体系事務局等

- ・川本町民生児童委員協議会事務局
- ・川本町老人クラブ連合会事務局
- ・川本町人材センター事務局
- ・川本町ボランティア会事務局
- ・島根県共同募金会川本町共同募金委員会
- ・日赤川本町分区分
- ・ヘルプひまわり会への活動支援

⑤ 川本町社会福祉協議会の発展強化

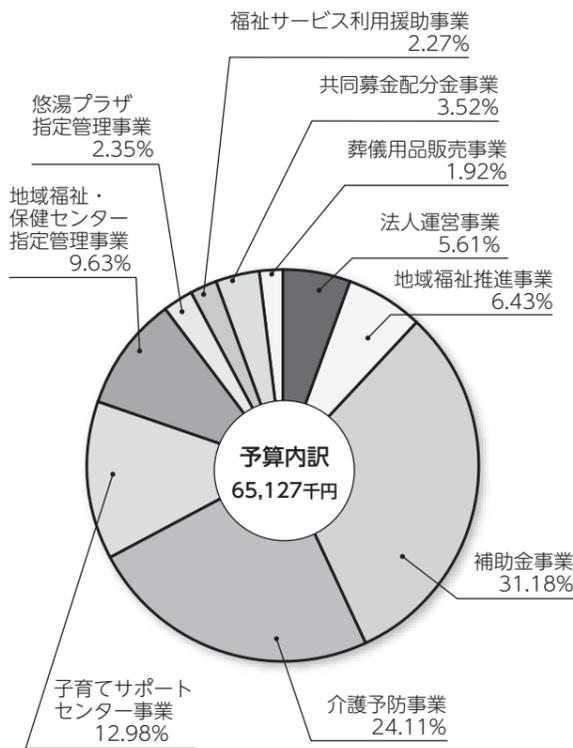
- ・理事会、評議員会の開催
- ・会員制度の充実
- ・サービス評価と情報開示の推進
- ・財政基盤の強化

社協会計予算

予算内訳

(単位：千円)

区分	予算額	説明
法人運営事業	3,653	各種会議、リース料、電話代 他
地域福祉推進事業	4,190	生活資金・葬儀資金等貸付、生活福祉資金貸付
補助金事業	20,306	補助事業
介護予防事業	15,704	ミニデイ事業、悠湯プラザ通所事業 他
子育てサポートセンター事業	8,456	在宅児家庭事業、放課後居場所事業 他
地域福祉・保健センター指定管理事業	6,271	各種保守料、水道光熱費 他
悠湯プラザ指定管理事業	1,530	各種保守料、水道光熱費 他
福祉サービス利用援助事業	1,477	日常生活自立支援事業
共同募金配分金事業	2,289	社会福祉事業、歳末配分事業
葬儀用品販売事業	1,251	
合計	65,127	



楽しく学んだ悠々大学

まだまだ続く生涯学習。平成27年度も10回シリーズで開催しました。体験学習、講演会、健康教室と様々な視点から得た知識は、これからの生活に生かしていけたら、豊かで楽しい人生が待っていると思います。

43名の申し込みの内、全シリーズ参加された方は4名でした。悠々大学以外でもたくさんの学習の場があります。一度しかない人生、楽しく過ごした方がお得だと思いませんか。そして、その楽しみをお友達と共有してみたいはいかがでしょうか。



第1回「消費者問題講座」
講師：川本警察署



第2回「歴史探訪」
出雲文化伝承館



第3回「体験学習(羊毛フェルトアクセサリ-)」
講師：石井 裕介 氏



第4回「健康づくり教室」
講師：NPO法人 しまねコーチェス 代表理事 溝部 俊也 氏



第5回「体験学習(ニュースポーツ)」
カローリング



第6回「施設見学」
たたらと刀剣館



第7回「体験学習(こけ玉作り)」
講師：樋口 千代子 氏



第8回「体験学習」
正月飾り作り



第9回「体験学習(スイーツ作り)」
講師：横平 留美子 氏



第10回「健康講演会」
講師：NPO法人 しまねコーチェス 代表理事 溝部 俊也 氏

男の簡単料理教室

3月3日(木)、川本北公民館で平成27年度の締めくくり、3地区合同の発表会を開催し、食生活改善推進協議会の皆さんに1年の成果を見ていただきました。6品、39食を役場管理栄養士さんにお手伝いしていただき、19名の皆さんと作りました。今年度は、川本地区に5名の新メンバーも加わり、賑やかに開催できました。料理のできない人でも、参加した時から何らかの役割があり、すぐ仲間入り。月に1回ですが、大勢でワイワイと会食をしてみませんか。楽しいですよ。



現代病の一つとなっている「うつ病」は、原因としてストレスが大きいかかわっているとされています。そのストレスを溜め込まない、溜まっても発散することで予防できると考えられています。考え方や物の見方を変えることで、ストレスを溜めにくくすることができます。日々、ストレスを軽減するように、取り組む姿勢を意識していきましょう。

悠湯プラザでうつ予防に ついて学びました





1月8日(金)、放課後居場所の防犯訓練を実施しました。警察官が不審者役になり、子どもに声をかけ、連れ去ろうという設定で実施されました。子ども達は熱心に、警察の方のお話を聞き、最後は島根県警マスコットキャラクターの「みこぴー」と共に記念撮影を行いました。



子育てサポートセンター居場所で防犯訓練実施

子育てサポートセンター

『いいお顔のひろば』へ遊びに来てね!!

未就園のお子さんと保護者の方を対象とした『いいお顔のひろば』です。先月3月3日は、「ひなまつり会」を開催！多数の親子さんの参加があり、クッキングや会食を楽しみましたよ！
「ちょっと遊びに行ってみようかな」「おしゃべりして気分転換したいな」など…。子育て中の皆さんが気軽に立ち寄れる場となるよう、4月からも楽しいイベントを用意してお待ちしています。おじいちゃん、おばあちゃんのご参加も大歓迎です！



ワイワイ楽しくクッキング〜♪



フットセラピーでリフレッシュ!



みんなで子ども達を見守りながらすごすよ!

すこやかセンターに集まれ〜



キッズ☆クラブ (小学生・居場所体験活動)

- ★放課後や長期休暇中、運動・工作・遊び・クッキングなどの体験活動をしています。
- ★地域の方を講師にお招きし、達人の技を伝授してもらいながら、楽しく活動しています〜♪

キッズ☆アトリエ

自分で設計し、鋸や金槌を使って色んな作品を作りました。DIYって楽しい♪



講師：樋口 千代子 先生

キッズ☆スタジアム

サポセン畑でさつま芋作りにも挑戦しました！今年も頑張るよ！



講師：横田 初幸 先生

キッズ☆キッチン

みんなと一緒に作るおやつは格別です〜(^v^)



講師：三上 公子 先生
川本町食生活改善推進協議会 会員の皆様

キッズ☆トレーニング

体幹トレーニングで、身体の基礎をつくります(^ ^)



講師：宇山 民代 先生

お知らせ

島根中央高校図書委員会より寄付金をいただきました

昨年開催された島根中央高校の文化祭に於いて、古本などのバザーが行われ、その収益金を社会福祉に役立ててほしいと、図書委員長の佐賀くんが担当教諭と一緒に、当会へ寄付に來られました。
この書面をお借りして改めてお礼申し上げます。福祉関係に役立たせていただきたいと思っています。



川本小学校6年生の皆さんより

手作りベンチを

寄贈していただきました

「平成27年度 川本小学校卒業生一同」と書かれた手作りの腰掛ベンチ！これは卒業記念品として6年生の皆さんが協力して製作され、そのうち2つを社会福祉協議会へ寄贈されました。

このベンチをすこやかセンター前に設置しましたので、バスを待つ子ども達や高齢者の皆さんに利用していただきたいと思います。



退任・採用職員のお知らせ

◎退任

平成28年3月31日付で、次の方が退任されました。

川本町の地域福祉のためにご尽力いただき、本当にありがとうございました。

退任者 坂野 一典

(川本町社会福祉協議会 事務局長)

◎採用

平成28年4月1日付で、新たに次の方を職員として迎えましたので紹介いたします。

採用者 木村 正明

(川本町社会福祉協議会 事務局長)



4月から、川本町社会福祉協議会に勤めることになりました木村です。

地域の様々な社会資源やネットワークを活用して、多くの方々と協働し、福祉課題の解決に取り組み、誰もが安心して暮らすことのできる地域福祉の実現を目指して、努力してまいりますので、よろしくお願ひします。

火災義捐金のご報告

去る、1月23日(土)午後6時頃に発生した大場カツ代様宅(川本町三原地内)の火災につきまして、各自治会長様を通じて義捐金を募らせていただきました。

お陰をもちまして、778,000円の義捐金をお寄せいただきました。3月1日(火)に直接、大場様にお届けしましたことをご報告いたします。

ありがとうございます
ございました

香典返し御寄付

(平成二十八年一月〜三月まで)

(御住所)

(御芳名)

浜田市	瀬上計海様
因原	堂面和正様
川本	高良奈緒美様
川本	伊藤伸様
川下	前倉好人様

(御住所)

(御芳名)

大田市	山本文子様
川本	宮田圭三様
川下	日笠一郎様
因原	左田野アキヨ様
三原	大場カツ代様
田窪	大嶋利昭様
北佐木	平床友幸様
川下	南山浩理様
川本	樋原久高様
大田市	山田敬子様
谷戸	島田寿義様
三原	三上俊様
多田	真苅伸明様
三原	横田悦治様
南佐木	平床弘江様
南佐木	横田功吉様

篤志の御寄付

(平成二十八年一月〜三月まで)

(御芳名)

島根中央高校 図書委員会 様